新年度の事業計画や町政が当面する諸問題を報告

2月定例町議会【町長事務方針】

2月22日から3月19日まで、2月定例町議会が開催されました。提出議案は、平成18年度各会計の補正予算について11案件、平成19年度各会計の当初予算について11案件、条例の一部改正について7案件、条例の新規制定について6案件など計37議案が審議され、すべて原案のとおり可決しました。また、開会日に町長から事務方針が述べられました。※概要掲載

財政

新年度予算については、歳入では、定率減税の廃止と税源移譲によって、住民税が前年度を大幅に上回る見込みです。また、受益者負担の適正化を図るため、住民票等の手数料や施設使用料の見直し等を図っています。

歳出では、職員数の純減、補助金の整理統合など一般行政経費の節減・合理化に努めていきます。また、少子化対策・子育て支援事業として、乳幼児医療扶助費の拡大や出産子育て支援事業を創設するほか、投資的経費については全体的な歳出の抑制に努めながら重点事業の推進のために財源を配分しました。

今後の財政運営については、行財政改革による歳出の徹底した抑制に努め、各種事業を根本から見直すとともに、新税の導入など自主財源の確保を検討し、町財政健全化の維持に努力していきます。

入札・契約関係については、大網白里町事故対策検討委員会の検討結果を踏まえ、一般競争入札の実施範囲の拡大をはじめとする対応策を進めていきます。今後とも、透明性・公平性・適正な施行・競争性の向上を目指していきます。

組織機構

人件費の削減、総合計画後期5カ年実施計画を確実に推進できる機構づくり、住民の利便性向上などの課題に対応するため、「財政的負荷の少ない組織機構」、「住民サービス向上に寄与する組織機構」、「5万人の行政人口に対応する充実した組織機構」を基本方針に見直すこととしました。

企画政策

町民アンケート調査については、後期5カ年実施計画の策定にあたり、緊急性・重要性・必要性・行政需要が多種多様化する中、住民ニーズの変化、各種施策に対する重要度や満足度を把握するために実施しました。平成19年度も実施し、必要に応じて実施計画の見直しを行っていきます。

行政評価については、ISO9001との連携を目的として、平成17年度実施計画事業を対象に計88事業の事後評価を行ったところです。今後は計画策定等における行政判断の参考資料、住民に対する事業の目的・成果等について説明責任を果たすための資料として活用していきます。

住民参加のまちづくりへの取り組みについては、「住民と行政の協働によるまちづくり推進懇談会」が、現在6つの部会で議論・検討されています。今後、具体的な施策や行動計画が明らかになりますが、住民と行政との適切な役割分担のもと、「協働」によるまちづくりを推進していくための制度を確立し、有効に作用する町政運営を目指していきます。

市町村合併

県では、千葉県市町村合併推進審議会からの答申を受け「千葉県市町村合併推進構想」を策定しました。

本構想では、東金市、大網白里町、九十九里町の組み合わせが示されましたが、町民の皆様が検討し得るような情報提供・説明機会の充実に努めていきます。

国民保護計画

大網白里町国民保護協議会条例に基づき、委員の方々に意見をお伺いしておりますが引き続き、年度内の策定に向け努力していきます。

健康福祉

社会福祉については、障害者自立支援法に基づく新体系に徐々に移行し始めたことを受け、支援体制の充実に向け、各事業所と一層連携を強めていきます。また、地域福祉計画の策定に取り組んでいますが、今後はアンケート調査を実施し、地域の課題や特性に配慮しながら、策定委員会等で協議を重ねていきます。

高齢者福祉については、地域包括支援センターと、ともに連携強化を図りながら地域福祉を充実させていきます。

児童福祉については、学童保育の開設時間を1時間延長して、午後7時までの開設とします。また、乳幼児医療費助成は、8月の切り替え時から、小学校就学前までの無料化に向け準備を進めています。さらに、第2子以降の出産に際し支給する出産子育て支援事業を実施します。

▶乳幼児医療費助成が小学生就学前まで無料化に

健康指導については、受診しやすいように基本健診と各種がん検診が同日受診できる総合健診と、がん検診も同日で複数受診できるよう実施し、多くの方々の生活習慣病発病予防・早期発見になるよう努めていきます。

介護保険

包括的支援事業と指定介護予防支援を担う地域包括支援センターを4月から開設し、介護保険事業の充実が図られるよう努めていきます。

生活環境

合併浄化槽の整備事業については、下水道事業計画以外の区域を対象に、単独処理浄化槽から、合併処理浄化槽へ切り替える転換型補助制度を引き続き推進していきます。

ごみの減量化については、家庭から出る廃棄物の量とその処理経費が年々増え続けている状況の中、一日一人50グラムの減量を目標に啓発を進めていきます。

また、循環型社会の構築を目指し、集団回収の拡大とリサイクル回収倉庫の活用を促進していきます。

生ごみたい肥化装置設置費補助事業については、家庭用小型せん定枝破砕機を補助対象に加えます。また、廃食用油の回収を毎週日曜日に拡大します。

産業振興

農業については、「担い手」に対象を絞りこんだ政策推進への転換が求められていることから、認定農業者の掘り起こしや各ライスセンターの法人化など、農業政策の担い手

高齢者外出支援事業による事業所送迎バスのルートが変更

高齢者の新たな交通手段として利用している季美の森整形外科の送迎バスのルートが、大網白里アリーナを経由することになりました。利用を希望される方は、事前にパスカードの申請が必要です。

▼対象＝町内在住の65歳以上の方で、一人で乗降できる方

申・問企画政策課政策推進班　☎(70)0315

＜通過時刻＞

増穂北ルート		
季美の森整形外科 発	8:30	11:30
前島	8:40	11:40
新堀	8:42	11:42
清名幸谷北区	8:45	11:45
上谷新田	8:48	11:48
南清名幸谷	8:51	11:51
柿餅	8:55	11:55
大網白里アリーナ	8:58	11:58
国保大網病院	9:03	12:03
大網白里町役場	9:10	12:10
ＪＲ大網駅	9:13	12:13
季美の森整形外科 着	9:25	12:25
増穂南ルート		
季美の森整形外科 発	9:40	12:40
中部コミュニティセンター	10:00	13:00
わらび台	10:02	13:02
南飯塚	10:08	13:08
星谷	10:10	13:10
南横川	10:12	13:12
中原	10:15	13:15
国保大網病院	10:20	13:20
大網白里アリーナ	10:25	13:25
大網白里町役場	10:32	13:32
ＪＲ大網駅	10:35	13:35
季美の森整形外科 着	10:47	13:47

※ 日曜、年末年始（12/30～1/4）は運休

農業委員会委員一般選挙〈投票結果〉

4月8日の任期満了に伴う農業委員会委員一般選挙が3月11日に行われました。

▶第1選挙区（旧大網・瑞穂・山辺・大和地区）
当佐瀬幸一氏　139票
当前田栄枝氏　133．554票
当前田正利氏　129．445票
当積田春雄氏　125票
当三木　和氏　123票
当今井利光氏　118票
当加藤広毅氏　112票
松戸暎男氏　100票
鈴木裕義氏　25票

▶第2選挙区（旧増穂地区）　※無投票
当錦織繁紀氏
当内山　茂氏
当小川芳夫氏

▶第3選挙区（旧白里・福岡・清水地区）※無投票
当内山昌毅氏
当池田一昭氏
当八木優志氏
当内山　清氏
当片岡　恒氏
当古山忠雄氏

問町選挙管理委員会　☎（70）0397

大切な一票を必ず投票
千葉県議会議員一般選挙

◇投票日＝4月8日(日)7時～20時
◇期日前投票・不在者投票
▶日時＝3月31日(土)～4月7日(土)
8時30分～20時
◇最近転居して来られた方へ

平成18年12月30日以降に本町に転居して来られた方は、本町で投票できません。

ただし、県内の他の市町村から転入された方は、旧住所地で投票できる場合があります。投票には、市区町村長が発行する「引き続き県内に住んでいることの証明書」の提示が必要となります。

問町選挙管理委員会　☎（70）0397